



当社の主力製品

- 本社所在地：福岡県福岡市博多区
- 事業概要：
 - 自転車製造業
 - 自転車、雑貨卸売業
 - 自転車インターネット通信販売業
- 常時使用する従業員：21名
(2025年8月時点)
- 現在の売上高：13億円
(2025年8月期)
- 法人番号：7290001046957
- Web：
<http://www.21technology.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
福澤 一新

挑戦を力に、パーソナルモビリティで豊かな社会を創造する

創業以来、私たちは「顧客第一主義」を貫き、真にお客様が求める製品の提供に情熱を注いできました。売上100億円への成長は、この想いをさらに大きな形で実現し、深刻化する社会課題の解決のための挑戦です。職人の技とデジタルが融合した最先端の国内工場で、高品質な電動アシスト自転車やシニアカー・電動車いす等を創出。これにより、地方の移動インフラを支え、人々の健康寿命を延ばし、エコな社会の実現に貢献します。「常に市場を創造し、挑戦し続ける」という創業の精神を胸に、真にお客様から愛される日本発のグローバルモビリティ企業へと成長することを、ここに宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年8月期の売上高100億円達成を目指します。組立製造工場の立ち上げを契機に、電動アシスト自転車にて、国内シェアの拡大、ブランドの確立、海外展開を図る計画です。さらに、次世代の電動カート市場への展開にも挑戦します。「独自性の追求・顧客体験の向上・生産能力の拡大」を進め、加速的な成長を果たします。

課題

- ・中国工場の労働集約型生産による人件費高騰と生産能力の限界
- ・制御ソフト等の外部依存による、既存の独自性を超える更なる高付加価値化の壁
- ・高付加価値な日本製ブランドを確立するための高度な製造ノウハウの不足
- ・EC販売依存による価格競争と地方・海外や新モビリティ市場の開拓遅れ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・職人技のデジタル化と国内最先端工場の自動化による省人化
- ・駆動制御ソフト等の内製化と新たな特許取得による独自の技術基盤の確立、さらなるM&Aの実施
- ・新たな収益の柱となる次世代シニアカーや電動車いす市場への本格参入。
- ・日本製の高品質を武器とした地方でのシェア拡大と欧州・欧米市場への進出

実施体制

- 社内体制
 - ・スマートファクトリーの管理・運営する生産技術チームの新設
 - ・ブランドマーケティング及び海外事業を推進する専門部署設置
 - ・独自技術の研究開発を牽引する専門のエンジニア部門の確立
- 社外体制
 - ・国内の部品サプライヤーや大学との連携によるオープンイノベーション推進。
 - ・地方やシニアカー展開を見据えた異業種や自治体等との連携、海外販売代理店や物流パートナーとの戦略的アライアンス構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです